

令和4年第4回（6月）  
西原町議会定例会  
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
6月3日(金) 4人	① 伊 集 悟	② 宮 里 芳 男	③ 大 田 實
	④ 前 里 光 信		
6月6日(月) 5人	⑤ 大 城 誠 一	⑥ 山 城 勝 貴	⑦ 儀 間 駿太郎
	⑧ 大 城 純 孝	⑨ 屋 比 久 満	
6月7日(火) 5人	⑩ 喜 納 昌 盛	⑪ 真 栄 城 哲	⑫ 儀 間 信 子
	⑬ 伊 計 裕 子	⑭ 平 良 正 行	
6月8日(水) 2人	⑮ 宮 里 洋 史	⑯ 長 浜 ひろみ	

・ 8日は、午後1時30分開始

## 一般質問通告内容（令和4年 第4回定例会）

質問者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手
<p>1. いじめ、不登校、児童虐待の防止対策について</p>	<p>2020年度の児童生徒の自殺者数が499人（過去最多）、いじめ認知件数51万件（7年ぶりに減）、いじめ重大事態が723件（いじめ防止対策推進法施行後最多）、小中学校の不登校児童生徒が18万人（過去最多）、児相への虐待相談件数が20.5万件（前年より増加）、児童虐待で死亡した児童が61人（前年より増加）など、子どもを取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。そこで伺います。</p> <p>(1) 令和3年度の小中学校のいじめ認知件数と昨年対比及び全体の特徴、課題について伺います。</p> <p>(2) 令和3年度の小中学校の不登校件数、行き渋り件数と昨年対比及び全体の特徴について伺います。</p> <p>(3) 本町の過去3年間の小中学校での体罰やパワハラ、暴力などの相談、対応件数について伺います。</p> <p>(4) 本町の過去3年間の児童虐待の対応件数について伺います。</p>	<p>教育長 町 長</p>
<p>2. 教職員の働き方改革の進捗について</p>	<p>これまでも、何度か取り上げてきた教職員の働き方改革ですが、昨年は「#教師のバトン」を紹介し、給特法の問題や教職員の改善すべき労働環境について取り上げました。去る4月の新聞報道では、県内の学校で学級担任、専科教員の不足が報じられ、現場のさらなる負担増を懸念しているところです。そこで伺います。</p> <p>(1) 幼小中学校の教職員の月45時間及び過労死ラインである月80時間及び100時間を超える超勤割合について幼小中学校別に伺います。</p>	<p>教育長</p>

(資料提出希望)

	月45時間超	月80時間超	100時間超
坂田幼稚園			
西原南幼稚園			
西原幼稚園			
西原東幼稚園			
坂田小学校			
西原南小学校			
西原小学校			
西原東小学校			
西原中学校			
西原東中学校			

(2) 県が設定した令和3年度の目標「時間外勤務を令和元年度同月比20%削減する」の達成状況と課題について。

(3) 今年3月に改訂された「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」では、令和5年度までに月80時間超過の教職員をゼロにする目標が設定されていますが、その内容と本町は具体的にどう取り組むのか伺います。

3. 議会デジタル化の加速推進について

議会のペーパーレス化については、早稲田大学マニフェスト研究所の調査によると、コロナ禍におけるテレワークやオンライン会議等の推奨により、地方創生臨時交付金を活用するなどしたタブレット議会（全議員が所有）が全国で急速に進んでいます。本議会では、タブレットの使用や予算書などの一部をデジタルデータで提供するなど進展も見られますが、さらなる推進が必要だと考えます。タブレット端末を導入したペーパーレス議会が実現すれば、紙代や人件費等で年間約90万円の削減が可能としていますが、端末購入費やシステム導入、ランニングコスト等に多大なコストがかかる理由で停滞しています。今後の本町のDX施策における議会デジタル化の方向性について伺います。

町長

質問者	② 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 道路行政について	<p>(1) 県道浦添西原線について 平成28年に請願書を中部土木事務所、西原町に提出した。請願書に対して中部土木事務所、西原町と連絡会議が数回開催された。同道路は、坂田ハイツを分断する計画になっている。約6年が経過しているが、いまだに解決されていない。西原町としてどのように考えているか。</p> <p>(2) 県道浦添西原線の進捗状況を伺う。</p> <p>(3) 県道那覇北中城線の進捗状況を伺う。</p> <p>(4) オキコ側の坂田ハイツ入口付近の歩道から水が流れている。歩道を歩く人が大変危険であり、改修工事が急務である。昨年12月、今年3月議会でも質問したところである。12月の答弁では、中部土木事務所は早急に原因を究明し町と協力して対応したい。また、3月答弁では、対策工事の入札の不調で着手できないとの事で、いまだに改修工事が行われていない。中部土木事務所と対応策を話し合われたのか伺う。</p> <p>(5) 坂田ハイツ私道の町道へ移管するための検討委員会が、コロナの影響で開催されていない。なるべく早く開催してもらいたいが、町の見解を伺う。</p>	町長
2. PFOS等調査について	<p>西原浄水場敷地内の湧水よりPFOS等が検出された。西原町として4月8日に県に要請している。県からの回答など、以下について伺う。</p> <p>(1) 地下水汚染の発生源の特定は。</p> <p>(2) 農作物への影響は。</p> <p>(3) あらたな地下調査及び定期的な地下水調査の実施と対策を講じるのか。</p> <p>(4) 当該地域関係者へチラシ配布等による周知は行うのか。</p>	町長

質問者	③ 大 田 實 議 員	質問の相手
1. 100年の杜構想について	<p>西原町のこれまでの農林水産業をみてみますと、林業に関しては恵まれた地域もありますが、ほとんど有効的に活用されていないように思われます。琉球王朝から継承される芸能文化に三線は欠かせない存在ではありますが、現在では、地元産の「ウチナークルチ」が無く、東南アジア方面から輸入せざるを得ない状況になります。読谷村ではやはり将来を危惧し、数年前から既にクロキの植樹祭が実施されております。三線用の原木になるには、悠久の年月を経て始めて素晴らしい材が出来るようです。この構想が実施されたとして、我々はクロキの成長の過程は見られても三線用成木を見ることは出来ないですが、子孫には素晴らしい遺産となる事でしょう。クロキの植樹は可能か問います。</p>	町 長
2. 公営斎場建設について	<p>火葬場建設は数年前いろいろ検討されましたが、場所選定に難航し不成功となった経緯があります。再度、新たな仕切り直しで西原町、中城村、北中城村で一部事務組合を設立し公営斎場建設を検討していただきたい。火葬場と葬儀式場が同じ敷地にあると、車移動とか不要で非常に便利かと思えます。近年では親類縁者、ご近所の方々にも付き合いが変化したことに加え「斎場」で行われるようです。また、自宅葬ならともかく、公営住宅やアパート住人の方々には自宅葬には抵抗があるようです。公営斎場建設が可能か問います。</p>	町 長
3. インフラ工事について	<p>西原町各地域にてインフラ工事がありますが、業者、担当の方々にはご苦労様と労う心境です。しかしある方面からは、もう少し進捗のスピードアップが望まれます。道路工事に支障がありやむを得ず、立ち退きではないが、借家に仮に住まざるを得ないような世帯があり今年で8年目になります。工事が長引けば、当然それだけ家賃もどんどん嵩む状況になります。当人は、元の土地に再びマイホーム建設予定で夢を膨らませたと思いますが、工事が思うように進捗せず、これでは減入ってしまいます。県に早急な対応を強く要望できませんか。</p> <p>それから信号機の時間調整ですが、ふく薬局前交差点にて小那覇方面から右折車両に信号無視車両が多々あり、役場方</p>	町 長

	面からの信号が青信号でも発進身動き出来ない状況になります。国道から役場方面矢印右折信号の設置、または青信号の延長が可能か問います。	
質問者	④ 前里光信 議員	質問の相手
1. 町政について	<p>(1) 沖縄は本土復帰50周年となり、いろいろ新聞等で報道している。ところで、西原町は先の戦争の際、町役場の公的資料を戦争の被害から防ぐ為に、ある防空壕に保管したと聞いている。それが、今の給食センター隣の防空壕で、当時は「役場壕」等命名されていたと覚えている。今は、入口は完全に鉄の工作物で封鎖されている。戦後、その大事な資料は持ち出されたと解するが、その保管の程度は充分になされ、戦後のどさくさの中でも、しっかり活用されたでしょうか。当時の住民票や多くの土地、財産の所有者は、ちゃんと特定出来ているでしょうか。わかる範囲で答弁されたい。</p> <p>(2) 西原町は、先の戦争で住民の約47%が亡くなったと言われている。それ故、今も所有者不明の土地があると解しているが、それらの詳細について質問する。  ア. 町全体で何か所で、それらの面積はいかほどか。  イ. それらの土地は現在どのようなになっているか。(活用されているか)  ウ. 今後の取り扱いについて説明されたい。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症は、最近本土は減少しつつあるが、沖縄は逆に増加しつつある。何が多くなっている原因と解しているか。今後の対応について質問します。</p> <p>(4) マイナンバーの活用方法について今後はどうなるか、具体的に問う。</p> <p>(5) 西原町の公的建造物で、かなり以前に建てた建物等で石綿(アスベスト)が使用されている可能性の建造物がありますか。あればその取扱いはどうなりますか。</p>	町長

2. 教育行政について	<p>(6) 西原南小学校周辺の土地は、農地基盤整備から約25年は経過していると解する。その活用方法はいろいろあると思うが、当局はどのように方向づけているか。</p> <p>(7) マイス事業は事業主体は沖縄県ですが、西原町の第二ステージはどうなるのか。</p> <p>特別支援を必要とする児童生徒は、町全体で何名いるか。その教育現場の実状について具体的に説明されたい。</p>	教育長																																			
質問者	⑤ 大城誠一議員	質問の相手																																			
<p>1. 保育行政について</p> <p>2. 幼稚園の認定こども園化の取組みについて</p>	<p>町長は、保育士確保による待機児童の解消に向け、鋭意取り組んでいると思います。そこでお聞きします。</p> <p>(1) 待機児童数について、令和3年と令和4年のそれぞれ4月1日現在の年齢別人数について。</p> <table border="1" data-bbox="373 981 1238 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>計</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度</td> <td>68</td> <td>4</td> <td>21</td> <td>14</td> <td>28</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td>63</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>27</td> <td>13</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 県外保育士誘致支援事業の取組みについて。  (3) 保育士等就職奨励事業の取組みについて。  (4) 町立保育所と認可保育園の保育士不足人数について。</p> <p>基本方針に基づき、令和5年度に坂田幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行予定であるため、運営事業者候補の審査並びに運営事業者と締結する協定書(案)の策定等の取組みは進捗していると思います。そこでお聞きします。</p> <p>(1) 運営事業者を決定するのはいつ頃か。  (2) 協定書で示される事項について。</p>		計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	元年度	68	4	21	14	28	1	2年度	63	5	16	27	13	2	3年度							4年度							<p>町長</p> <p>町長</p>
	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上																															
元年度	68	4	21	14	28	1																															
2年度	63	5	16	27	13	2																															
3年度																																					
4年度																																					

	<p>(3) 令和5年4月に開園する坂田保育所(仮称)においては、「令和3年10月12日の住民説明会資料の第4章基本方針(3)以降に関するその他方針」で示されている①3年保育、②延長保育や土曜日・長期休業期間の預かり保育、③少人数学級編成及び特別支援教育、④給食の提供、⑤校区(園区)の取り扱い、⑥専任園長の配置、⑦幼保連携型認定こども園教育・保育要領の実践の各事項は実施されると考えてよいか。</p> <p>(4) 施政方針で、幼保教育アドバイザーを配置して、よりよい幼児教育推進体制の構築を図るとしているが、配置したのか。</p> <p>(5) 移行に伴う財政シュミレーション(案)が示されているが町立幼稚園4園が移行後の財政影響額は。</p>	
<p>3. 西原町のまちづくりに ついて</p>	<p>(1) 徳佐田地区土地区画整理事業の再開について 町長は、2020年9月に実施された町長選挙の公約において、西原町てだこ駅周辺の徳佐田地域の都市基盤整備の促進を掲げている。当該土地区画整理事業は、新たに組合設立及び認可に向けて事業計画書、実施計画書の作成が必要となり、調査費用は、総額6,000万円見込まれるため、町の財政状況を勘案して当面休止となっている。徳佐田地域は、沖縄都市モノルールてだこ浦西駅が供用開始され、西原町の玄関口となるサブ核の一端を担う地区として、今後の町発展において重要な地区となっている。そこで、徳佐田地区土地区画整理事業の再開への取組状況についてお聞きします。</p> <p>(2) 兼久安室線(シンボル道路)街路整備事業の進捗状況についてお聞きします。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 教育行政 について</p>	<p>(1) 中学生海外短期留学事業の再開について 平成30年度から続いていた教育委員3人体制は、財政の好転を受け、複雑化する教育課題への対応を図るため、今年度より4人体制となり教育行政の充実が図られると期待している。平成30年度は、聖域なき財政削減として、19年間継続していた中学生海外短期留学派遣事業についても皆減された。中学生の大きな目標になっているこの事業を再開できないかお聞きします。</p>	<p>教育長</p>



	<p>(2) 児童生徒の非行や薬物乱用などの対策について、琉球新報5月22日(日)の1面トップに大見出しで「大麻摘発10代過去最多」とある。「県警21年の統計では、20代の摘発者が70人と最も多い。10代(36人)と合わせて、20代以下の若年層が約71%を占める」とあり、薬物汚染の深刻さが窺われる。</p> <p>施政方針では、児童生徒の非行や薬物乱用などの対策に向けて、関係機関・団体と緊密な連携を図り、青少年の健全育成に努めるとしている。薬物乱用防止に向けた取組みについてお聞きします。</p>	
質問者	⑥ 山城勝貴 議員	質問の相手
1. 町道棚原1号線について	<p>昨年の議会で、令和3年度は予備設計を行い、令和4年度に国の認可申請を行い、交付決定後補助金事業による実施設計を予定しているとあります。現在の進捗状況を伺います。</p>	町長
2. 西地区土地地区画整理事業について	<p>西地区土地地区画整理事業について以下の点を伺います。</p> <p>(1) 鉄塔移設等の課題も含め現在の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 地権者への情報発信状況、改善点を伺います。</p> <p>(3) 予算要請活動の現状を伺います。</p> <p>(4) 地権者との協力体制構築に向けた取り組み状況を伺います。</p>	町長
3. 国民健康保険特別会計について	<p>国民健康保険特別会計の累積赤字解消計画については、2017年に策定され、厳しい状況のなか財政当局の方々の努力もあり、計画的に一般会計から繰り入れを行うことで、少しずつ改善の兆しが見え始めてきたように思われます。昨年9月に示された国保累積赤字解消計画の第3次改定について、令和2年度の単年度赤字が当初の見込みより大幅に好転したことを受け、コロナ禍による低所得者への配慮から、税率改定を先延ばしにする内容がありました。</p> <p>加えて、去る5月24日の全員協議会で、沖縄県からの普通交付金が急遽追加交付されたため、令和3年度は6,000万円の単年度赤字が1,700万円の黒字になったことの報告もありました。そこで伺います。</p>	町長

	<p>コロナ禍に加え、原油価格の高騰、物価の高騰、地域住民の生活状況は、依然苦しい状況が続いています。まだ多額の累積赤字は残っていますが、令和2年度、令和3年度と好転してきている状況を鑑みて、来年度予定している税率改定を後一年、先延ばしにすることは検討可能か伺います。</p>	
<p>4. 西原町職員定員適正化計画について</p>	<p>今年度が最終年度となる本計画の基本方針は、新たな行政需要や課題への対応、行財政改革による職員数の適正化、ワークライフバランスの推進としています。</p> <p>コロナウィルスを始め、日々社会情勢が変化することに加え、西原町においては各種プロジェクト事業などにも取り組んでいます。また、住民の要望、多様化する行政需要に遅滞なくしっかりと対応するためには職員の負担軽減も含めて職員数、定数の見直しは必要ではないかと感じています。そこで、本計画から見えてきた課題と展望を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 福祉教育について</p>	<p>地域共生社会、地域福祉の推進には、子どもたちの豊かな人間力、生きていく力を育む福祉教育が必要ではないかと考えます。西原町のサービスラーニングや福祉教育の現状と課題、展望について伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. オープンデータ化の取り組みについて</p>	<p>オープンデータ化、シビックテックの活動について、国をはじめ各自治体においてもその取組が広がりつつあります。行政の持つ情報のオープンデータ化は、単に情報を公開するだけでなく、加工しやすい状態になっていることが特徴であることとシビックテックには欠かせない要素の一つでもあります。そこで、西原町の「オープンデータ化」について取組み状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑦ 儀 間 駿太郎 議 員	質問の相手
1. 庁舎内の組織改編等について	<p>本町では、今年度より組織を改編し「こども家庭センター」を設置するなど、現在ある様々な課題を行政組織としてしっかり対応し解決する為に動いているかと思ひます。そこで、以下について伺ひます。</p> <p>(1) 設置前と後の組織の変化は、どのようになっているでしょうか。</p> <p>(2) こども家庭センターの設置によって子育て支援の対応にはどのような変化があるのでしょうか。</p> <p>(3) 政府がこども家庭庁の設置に向けて動いている中で、今後、連携はどのように考えているのでしょうか。</p> <p>(4) 今後、専門職の人材確保に向けてどのような取り組みをしていくのでしょうか。</p>	町 長
2. PPP/PFIについて	<p>全国各地で様々な自治体が PPP/PFI 導入に向けて動いています。本町でも調査等を行い導入に向けて動いているかと思ひます。そこで以下についてお伺ひします。</p> <p>(1) PPP/PFI の調査について現状どのようになっているでしょうか。</p> <p>(2) 今後、公共施設等の整備・改築などに関して、PPP/PFI の導入に向けた動きはあるのでしょうか。</p>	町 長
3. コロナ対策について	<p>コロナ禍もまだまだ落ち着く様子もありませんが、社会活動は元の日常に戻ろうという動きも出てきています。そこで以下について伺ひます。</p> <p>(1) 今まで本町が取り組んできたコロナ対策は、今後どのように運用していく予定でしょうか。</p> <p>(2) 政府がマスク着脱に関する方針を出しました。それを受けて、本町並びに教育施設等でのルールに変更等はあるのでしょうか。</p>	町 長 教育長

4. 西原町学校施設等長寿命化計画について	4月に西原町学校施設等長寿命化計画が公表されました。今回の公表された計画をうけて、今後見えてきた課題等を教育委員会としてどのように考えているのでしょうか。	教育長
5. デジタル行政について	<p>今年度より、デジタル行政が本格スタートしています。そこで以下について伺います。</p> <p>(1) 本町がこれから取り組むべき課題と、今後の計画等をお聞かせください。</p> <p>(2) 行政のデジタル化を進めるにあたって、オープンデータ推進がありますが、本町の考えを聞かせてください。</p> <p>(3) GIGA スクール構想により各小中学校で配布された端末の維持管理等は、現在どのように行われているのでしょうか。</p> <p>(4) 教育現場や保育施設の働き方改革としてデジタル化の推進の動きが全国各地ありますが、本町はどのように考えているのでしょうか。</p>	町長 教育長
6. 企業移転等について	オキコ株式会社の移転の進捗等は、現在どのようになっているか伺います。	町長
質問者	⑧ 大城純孝 議員	質問の相手
1. 新型コロナ対策について	<p>新型コロナ感染の状況は、沖縄県については全国一の感染状況が続いています。現在第7波の波が続いています。本町の感染状況はどうなっているのか伺います。</p> <p>(1) 年代別に若い世代の状況について伺います。</p> <p>(2) 教育機関、特に小中学校の状況を伺います。</p> <p>(3) ワクチン接種の進捗は、年代別では、どのような状況になっているのか伺います。</p> <p>(4) 町として、町民への注意喚起はどういう形で行っているのか伺います。</p>	町長 教育長

2. 道路の整備と環境問題について	<p>(1) 兼久東崎線の整備と、工事の取組みはどのようになっているのか伺います。</p> <p>(2) 兼久安室線（シンボルロード）の現在の取組みについて伺います。</p> <p>(3) 兼久東崎線の道路予定地に放置されている車両やバイクは、相手（所有者）に通知しているのか伺います。</p>	町 長
3. 国道329号バイパスについて	<p>(1) 工業専用地域で移動を予定している事業者に対する町の用途の拡大と県土地開発公社の調査の結果はどうなっているのか伺います。</p> <p>(2) これから国道を建設する為の地域への説明会は予定されているのか伺います。</p>	町 長
4. 西地区土地区画整理事業について	事業の5月時点での推歩はどうなっているのか、又、大型店舗の移転はどうなっているのか伺います。	町 長
5. 大型MICEについて	県の大型MICE事業は県から報告書が示されているが、西原町としての意見は示されているのか伺います。	町 長
6. 西原町のまちづくりについて	本町は、まちづくり条例で基本的に目標等を定めていますが、総合計画的なものをもう一度議論を進めるべきであると考えます。町長の見解を伺います。	町 長
質問者	⑨ 屋比久満議員	質問の相手
1. コロナワクチン接種について	<p>沖縄県内では、連日コロナ陽性者が2,000人を超えていて、全国ワーストであります。また、10代、20代の陽性者が多数を占めています。本町の状況について以下のとおりお聞きします。</p> <p>(1) 本町の4月、5月の感染者数をお聞きします。</p> <p>(2) 10代、20代の1回目、2回目の接種率をお聞きします。</p> <p>(3) 本町は、若者の接種率を上げるための施策を町民に周知しているか、お聞きします。</p> <p>(4) 国は、60代以上へ4回目の接種を検討していますが、本町の見解をお聞きします。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>2. 工場誘致の現状について</p>	<p>           崎原地区に工場進出が予定されてから約10年近くになると思いますが、同地域の地主等から問い合わせが多くあり、心配する声も出ております。そこで、以下についてお聞きします。            (1) 現状及び進捗をお聞きします。            (2) 同地域の開発面積等と、何社が進出を予定しているかお聞きします。            (3) 同地域の道路拡幅については、事業は町が実施するのをお聞きします。         </p>	
<p>3. 工業地域拡大について</p>	<p>           国道329号線バイパス事業関連に伴い、小那覇工業地域が一部、分断されると聞いていますが、以下についてお聞きします。            (1) 現在の小那覇工業地域の面積をお聞きします。            (2) 町長は以前、同工業地域は、土地開発公社に依頼したいと述べていましたが、現状をお聞きします。            (3) 第三セクター方式は考えていないのか、その他を考えているのをお聞きします。         </p>	<p>町 長</p>
<p>4. 通学路への外灯設置について</p>	<p>           西原東中学校の父母から、東中学校から小那覇交差点まで交通量が多く、街灯もなく、下校時に通学路が暗くて、交通事故や防犯上危険であるとの相談がありました。生徒や地域住民の危険回避の為に、早急に街灯を設置できないかお聞きします。         </p>	<p>町 長</p>
<p>5. 自動販売機による寄付金について</p>	<p>           南城市では、自動販売機(某飲料会社)を通して、市内のひとり親家庭を支援する取り組みが4月末から始まっています。県内の福祉団体では初の試みで、全国でも珍しいそうで、南城市の福祉担当者から話を聞いてきました。そこでお聞きします。            (1) 提案ですが、本町でも、飲料会社と提携して導入を検討する価値はあると考えますが、見解をお聞きします。            (2) 寄付金を活用することにより、町の財産である未来ある子どもたちの為になると思いますが、見解をお聞きします。         </p>	<p>町 長</p>

6. 町内緊急放送について	区の役員会の場で、美咲地域にある緊急放送が聞き取りづらいたのことでしたが、他の地域からこのような苦情があるかをお聞きします。また、月2回の自治会長会議の場で、上記の確認ができないかお聞きします。	町 長
質 問 者	⑩ 喜 納 昌 盛 議 員	質問の相手
町政全般について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次年度からの認定こども園移行への準備が始まっているが、4幼稚園のそれぞれの現状、そして課題はないか。</li> <li>2. 新聞で琉大医学部跡地への国際機関「アジア太平洋多文化共同センター」設立の構想計画が報じられたが、町当局への事前説明等があったのか。</li> <li>3. 6月から農業委員会では、農地利用状況調査が始まると聞くが、期間と対象農地は何筆で何坪を予定しているのか。</li> <li>4. 「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの事業報告はどうなっているか。</li> <li>5. 今年は沖縄が本土復帰して50年の節目。西原町をはじめ、各地で企画展等があり、又、県や国も記念式典等を催してきた。国の沖縄振興特別措置法に基づき策定された基本方針を受け、今後10年間の県の第6次の振興計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）も示されたが、沖縄の現状を踏まえ、町長の認識、考えを伺いたい。</li> </ol>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>農業委員会 会長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

質問者	⑩ 真栄城 哲 議員	質問の相手
1. 西原西地区土地区画整理事業について	<p>3月定例会では、地権者説明会で不満や苦情など厳しい意見があったことを受け、事業進捗や情報提供、事業を進めるための工夫や現状の課題について議論しました。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 地権者に対しての情報発信は、どのように行っていくのか。</p> <p>(2) 当該事業は、事業費の約90%が補償費である。工事の進捗がスムーズに行われるための補償計画を伺う。</p> <p>(3) 事業費配分の減少が大きな問題で、事業費を確保することが最重要課題である。町はどのような手法で進めているのか。</p> <p>(4) これまで、地権者の土地利用において不利益やトラブルは発生していないか。</p>	町 長
2. 学校施設や備品の維持管理について	<p>保護者との意見交換の場で、町内の学校施設や備品等に関し、老朽化に伴いその安全性が担保されていないことの指摘を受けた。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 本町の学校施設や備品等の維持管理、日常の点検状況を伺う。</p> <p>(2) (1)において、不備が見つかった場合の対応を伺う。また、事故等が発生した場合の初動体制及び緊急時の連絡体制について伺う。</p> <p>(3) 現在、学校施設や備品等について、保護者からの要望やご意見などはないか。</p>	教育長
3. 本町のまちづくり、都市マスタープランについて	<p>現在、都市マスタープラン改定に向けて取り組みがなされている。これは本町の基本構想に基づき、未来に向けたまちづくりの根幹となる。以下の件について伺う。</p> <p>(1) 今回の改定の特徴や西原町が目指すまちづくりとは、どのようなものか。</p> <p>(2) 都市マスタープランと同様に重要である立地適正化計画は、どのように展開していくのか伺う。</p>	町 長



	<p>(3) 特に、都市マスタープランは、住民生活に密着しており「自治体が主体的に独自性を発揮し、住民参加のもと作成するもの」とされ、必ず住民の意見を反映させるために必要な措置を講じることが求められている。本町は、住民の意見をどのように具現化していくのか伺う。</p>	
質問者	⑫ 儀間信子 議員	質問の相手
1. 敬老祝金支給について	<p>財政好転、敬老祝金の支給を。</p> <p>令和3年3月の定例会にて敬老祝金を支給される考えを聞いた。かつての答弁は、時代の変化や厳しい財政状況の中で事業の継続実施が困難なため、令和2年度より当分の間、支給をしないという事になっており、支給の再開は財政状況を踏まえ検討していくとの答弁であった。そこで伺いたい。検討した結果を聞きたい。</p>	町長
2. 補聴器助成について	<p>高齢者への補聴器助成については、町単独事業でできる福祉充実の一つ。</p> <p>補聴器助成については、3月定例会でも取り上げた。執行部の答弁は、加齢による高齢者の聴力低下により、日常生活に支障をきたす旨を認識され、決して否定的な答弁ではないことに意を強くし心強く思った。</p> <p>「年寄り笑うな行く道じゃ」と言われるように、老化は誰にでも訪れる避けて通れない道で自然な現象です。補聴器購入への助成を求める町民に救いの手を差し伸べることはそんなに難しいのですか。検討結果が聞きたい。</p>	町長

質問者	⑬ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 平和行政について	<p>今年、日本国憲法が施行されてから75年、復帰50年です。アジア諸国民と日本国民に甚大な犠牲をもたらした侵略戦争への深い反省の上に憲法は制定されました。前文で「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにする」と決意し、9条で戦争放棄・戦力不保持を掲げています。沖縄県民は、平和憲法のもとへと復帰を願いました。国連憲章・国際法違反のロシアによるウクライナ侵略が始まって、3か月が過ぎました。5月23日、日米両首脳が会談を行い、共同声明を出しました。核抑止をさらに強化し辺野古新基地建設強行などが言われています。宮古・八重山、勝連半島へのミサイル部隊配備が計画されている中、再び沖縄が戦場にされる危険性が増しています。そこで以下の点について町長に伺います。</p> <p>(1) 日米首脳会談・共同声明に対する見解。  (2) 復帰50周年での「新たな建議書」に対する見解。  (3) 憲法9条改定の動きに対する見解。  (4) 「核共有」に対する見解。</p>	町 長
2. 道路行政について	<p>(1) 小波津川沿線道路整備事業の進捗状況をお聞きかせください。  (2) 翁長1号線等改修工事の進捗状況をお聞かせください。  (3) 小那覇住宅地路地修繕工事の進捗状況をお聞かせください。</p>	町 長
3. 補聴器購入費助成について	<p>加齢性難聴の方への補聴器購入費への助成制度が全国の自治体へ広がっており、県内では那覇市や南風原町が行っています。特に南風原町においては、障害手帳を持っていない18歳未満の子どもたちへの助成も行われています。そこで以下の点について伺います。</p> <p>(1) 加齢性難聴者への補聴器助成の検討について。  (2) 特定健診に聴力検査の項目を設けるよう検討いただけないでしょうか。  (3) 障害手帳を持っていない補聴器の必要な子どもたちを把握しているでしょうか。</p>	町 長

<p>4. 西原浄水場周辺でのPFOS等検出後の対応について</p>	<p>(4) 子どもたちへの補聴器助成も検討いただけないでしょうか。</p> <p>4月16日新聞報道で、西原浄水場周辺でPFOS・PFOAが検出されたとあり、25日に町長より議会へ説明がありました。その中で、中城村長との連名で県へ要請書を提出したとのことでしたが、その後の対応について伺います。</p>	<p>町長</p>
<p>5. コミュニティスクールについて</p>	<p>教育委員会や学校運営協議会委員のみなさんには、是非、「子どもの権利条約」「児童憲章」を尊重する立場で関わっていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>教育長</p>
<p>6. 認定こども園について</p>	<p>来年度から始まる認定こども園ですが、教職員の待遇や確保については、町としてどのように関われるのでしょうか。</p>	<p>町長</p>
<p>7. 「生理の貧困」について</p>	<p>(1) 昨年6月議会において学校の個室トイレに設置を伺ったところ、衛生面で非常に心配だとのことでした。コロナ交付金を使ったトイレ改修工事が予定されていますが、終了後にはトイレへの設置は可能でしょうか。</p> <p>(2) 今年3月に「生理の貧困」について厚労省が初の実態調査を行っています。昨年、公共施設への方法を検討しているとのことでしたが、トイレへの設置を検討いただけないでしょうか。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>8. ハラスメント防止について</p>	<p>昨年6月議会において、アンケート調査については町職員のアンケート調査報告書をもとに、アンケートを役場自体でやったほうがいいのかなどを組合側と詰めていきたいとのことでしたが、その後どうされたのかを伺います。</p>	<p>町長</p>

質問者	⑭ 平 良 正 行 議 員	質問の相手
1. リサイクルヤードの進捗状況について	リサイクルヤード移転のため令和3年度に4,000万円予算計上されていたが施工できず、令和4年度に5,256万4,000円予算処置されている。進捗状況を伺いたい。	町 長
2. 農道整備について	令和元年9月議会で、平成30年度に農道を何か所整備したか伺うと、30年度は農道・整備は行っていないと答弁している。現在、農道と位置づけられている道路は47路線で、延長にして1万385メートル。その内、アスファルト舗装またはコンクリート舗装済みの路線は約37路線で、延長8,503メートル、未舗装の農道は10路線で、延長距離1,882メートルとお聞きしています。平成30年度後、農家から農道整備の要請はなかったか伺いたい。	町 長
3. 農地法第3条の下限面積について	近年、農業者の高齢化等により農業の担い手が不足し遊休農地が増加しています、本町も73.6ヘクタールの遊休農地があり、遊休農地の増加を食い止めるための下限面積の高さが妨げる要因の一つとなっている場合があります。その下限面積を緩和できないか伺いたい。	町 長
4. 運動公園の管理について	<p>運動公園はウォーキング、パークゴルフ、テニス、サッカーなど多くの町民が健康維持のため利用されている。令和3年度9月議会で運動公園の草刈りの件で質問したが、その後建設部長の指導により立派に改善されています。シルバー人材センターも責任者を置いているとのことでした。下記事項について伺いたい。</p> <p>(1) 運動場の上の駐車場からテニスコートまでのウォーキングコースの歩道に、樹木の根っこがアスファルトの下に入り込みアスファルトを持ち上げているところが10か所あり、大きく盛り上がってところが3か所あり、一か所は三角柱が置かれている。対策を伺いたい。</p>	教育長

	(2) 夕日の広場からテニスコートまでの距離で15本ぐらい樹木が枯れている。特に、夕日の広場の歩道は同じ場所で6本枯れている。倒木により町民に被害が出る前に、早めに対策を講じるべきと思いますが、町の対策を伺いたい。	
質問者	⑮ 宮里洋史 議員	質問の相手
1. 森林環境譲与税基金について	基金に積み立てている森林環境譲与税であるが、今年度観光拠点の看板設置に活用すると伺っている。同基金の活用を町民や町内企業・団体に公募し、趣旨に即した様々な提案を頂戴し、地域を巻き込んだ取り組みを行ってはどうか。	町長
2. 生活環境について	(1) 町民自らが処理できないゴミについての相談を担当課も受けていると思う。そのような処理困難なゴミの処理を産業廃棄物処理業者へ委託することはできないか。 (2) 孤独死や引っ越しによる残置物等の処分の問題がある。一時多量ゴミは現在どのように処分しているのか。	町長
3. まちづくりについて	(1) 西地区区画整理事業も令和5年には保留地処分が始まると思うが、現在どのように処分する計画なのか。土地の数や広さ等伺う。 (2) 小波津川河川整備について、街路樹は町の整備となると思うが、沖縄市の県道具志川線では街路樹整備にマサ土が活用され雑草が生えないようにされている。今後の管理も含めそのような整備も検討できないか。	町長
4. 教育・福祉について	(1) 昨年、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が制定され、医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、家族の離職の防止、安心して子どもを産み、育てることができる社会の実現に寄与することが目的とされた。それによってどのような支援が入るのか伺う。	町長 教育長

5. 官民連携について	<p>(2) コロナ禍において、各種施設の衛生状況向上に向けて様々な施策が展開されているが、学校環境衛生基準について調査状況を伺う。</p> <p>中央公民館および他の施設の PFI 導入へ向けて、現在の状況を伺う。</p>	町 長
質 問 者	⑩ 長 浜 ひろみ 議 員	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>2. 保育行政について</p> <p>3. 公私連携認定こども園について</p> <p>4. 医療保険について</p>	<p>以下について伺う。</p> <p>(1) 本町における状況と対応について。</p> <p>(2) PCR検査等無料化の実施状況と広報について。</p> <p>(3) 3回目のワクチン接種事業の状況について。</p> <p>(4) 4回目ワクチン接種事業について。</p> <p>(5) 保育園、幼稚園、小中学校の感染数について。</p> <p>(6) 子どもが感染者となり保育園、幼稚園、小中学校を休むため保護者が休職を余儀なくされたときの支援について。</p> <p>以下について伺う。</p> <p>(1) 現在の待機児童の年齢別の数。</p> <p>(2) 保育士確保の実施状況と実績。</p> <p>(3) 兄弟姉妹で別々の保育園に通っている例もあるか。あればその理由は何か。</p> <p>以下について伺う。</p> <p>(1) 応募法人の決定はいつごろか。</p> <p>(2) 文教厚生委員会で、令和4年度に限り園児の募集は町で行うとの答弁でしたが、1号認定2号認定共に町で行うのか、その後の募集はどうなるか。</p> <p>(3) 1号認定、2号認定のこどもや保護者の居住地に制限はあるか。</p> <p>4月から始まった不妊治療の内容と実績について伺う。</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

5. 交通行政 について	渋滞対策を必要とする交差点とその原因について伺う。	町 長
6. マイナン バーポイント について	事業内容を伺う。	町 長
7. 小中学校 のトイレ工事 について	小中学校の和式便器から洋式便座への入替工事後の児童、 保護者の反響を伺う。	教育長